

東京丸の内クラブ 第7回定例会 議事録
2017年10月4日分

1 開催概要

日時： 2017年10月4日（水） 11:30～13:30
場所： センチュリーコート丸の内 アーカンサス・ノース

2 参加者（参加者名簿参照）

国際ロータリー第 2580 地区より	2名
ゲスト参加者	12名
東京丸の内クラブ	10名（うち事務局1名）
合計	24名

3 議事内容（司会進行：朴善子幹事）

- (1) 議長挨拶（尾崎由比子）
第6回定例会に準ず
- (2) 「東京丸の内ロータリークラブ」設立概要説明（尾崎議長）
「東京丸の内ロータリークラブ」設立概要案 参照
- (3) 東京丸の内クラブメンバー、国際ロータリー第 2580 地区からのゲスト紹介
（コアメンバー・佐田会員 参加者名簿参照）
- (4) ゲスト参加者自己紹介
「10月4日ゲスト招待日 参加者名簿」参照
- (5) ロータリアンの諸先輩方、入会当時のお話

▼ 鈴木隆雄研修サブリーダー

私は入会当初は必ずしもロータリー100%ではなかった。皆さんもロータリーの活動に慣れるまでは、日常の仕事とどうやりくりするかを考えながら活動し、興味、関心が出てきたらより深い関わりを持てばよいと思う。ロータリーとの関わり方は様々で、ただ飲み食いが楽しいという人も多い。早いうちから幹事などを受け持って周囲にやる気を認めてもらい、役員に就任するような人もいる。第 2580 地区の良いところは、日本の中心であるということ。地方の人は「東京がやるなら」と見習うことも多い。時間はかかるし勉強が必要だが、皆さんには将来的にロータリー100%になって欲しいと思う。

▼ 土居岩生研修サブリーダー

ロータリークラブ創立はアメリカで1905年、日本では1920年創立の東京ロータリークラブが最初。1923年の関東大震災には多額の寄付金が世界各国のロータリークラブから届き、一躍有名になった。このロータリークラブからはお金には代えがたい特典が得られる。まずは友人、そしてその友人たちから仕事について啓発を受け、結果的に利益にもつながる。はなから利益を求めて入会するというのはダメだが、ロータリーで得たご縁を企業活動に生かしていくことは否定しない。義務は、例会への出席、遅滞ない会費の納入、そして求められたら自分の役割を果たすこと。そして会員同士は基本的に上下関係はなく、どんなに偉い大企業のトップの方ともイーブン。また、ロータリーのモットーは二つあり、一つは”Service above self”、そして”One profits most who serves best”。この二つを頭にいれて活動するようにしてください。

(6) 「入会前オリエンテーション」・・・鈴木隆雄研修サブリーダー

内容は、資料「入会前オリエンテーション」及び第6回卓話を参照

その他の注意点2点

- ① 決定事項： クラブの決定は理事会にて行われます。何か決めてもらいたいことがあれば、理事を通して理事会にかけてください。
- ② 新クラブ設立の目標： 来年2月の地区大会登録締め切り日は12月1日です。なので、11月末までに新クラブの登録終了を目指しましょう。

以 上